

英語を楽しく

No. 44

3, March

☆日常使われる英単語

1500程の単語を組み合わせて日常会話が成り立つようです。(言語学者の中には1000程の単語という人もある) もちろん単語数が多ければそれだけ表現がしやすくなるのですが、次の英文を考えてみましょう。

「あの人は左半身に障害がある」の日本語を英語文にする場合、

- ① He has an half handicapped body on the left.
- ② He is a person whose body is half handicapped on the left.
- ③ His left side is paralyzed.

①②とも通じるでしょうが、英語文としては洗練されては言えません。
理由

handicapped (障害のある) のように直接的な単語は感心しない。
whose body is のように関係代名詞を使うことで文章が複雑になる。

③のよい理由

文が簡潔でありわかりやすい。

paralyzed (麻痺された) の単語使うことで直接的な表現を避けている。

His left side body とせず、体が ということをあえて意識させない。
人を思いやった表現と言えます。

欧米の人は(他国の人もそうと思いますが) 特に他人に対しては思いやりの気持ちで接することを心がけていると言われています。それは国と国とが接していることも多く、争いを避けようとお互いに相手のことを思いやる習慣が身に付きやすいからでしょう。

なお、余談ですが、欧米の人が握手をして挨拶をするのは手を出すことで「私は武器を手にもっていません。見てください。」の意味があります。また **first name** でお互いに呼び合うことで、ますます親睦を持とうとするのも仲良くやっっていこうとする気持ちの表れかもしれません。

そのような理由で「あの人は左半身に障害がある」の表現も直接的な言い方 (**handicapped**) としないで、言われる人の気持ちを考えて ③ **His left side is paralyzed.** のように言うわけです。

備考

His left side is paralyzed. の **is paralyzed** の部分は受動態のようにも見えますし **paralyzed** の後に **body** を考えると動詞が形容詞化されたとも考えられます。そこでこんな文章もを考えられます。

His left side body is a paralyzed one (body).

彼の左半分の体は障害のある体だ。

でも、この文、嫌な気がしませんか。なんかだめ押しをされているようでしょう。このことから ③ **His left side is paralyzed.** がいいわけです。

Yoshi